

miu 11号

三重大学生コミュニティー誌【ミウ】

2013.04

あなたの
知らない

三重がみえてくる!

🌸 The Campus Life

🌸 楽しみながら学習を!
ピアサポート実践

大学生がパーソナリティー!?
🌸 ラジオの製作現場に迫る!

🌸 あなたの三重県の知識を試そう! / 思わず行きたくなる飲食店特集! / 三重大学のトイレ ~君のトイレが今、ここに~



The Campus Life

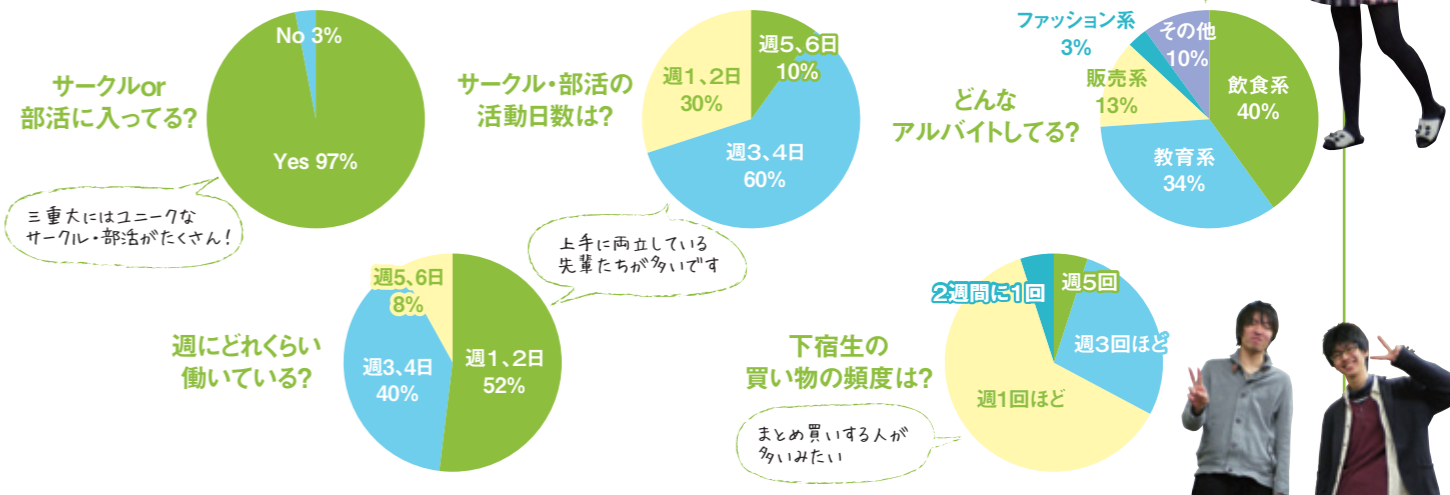
大学生活をどう過ごす?

新入生のみなさん、新しく始まるキャンパスライフがどのようなものだと想像していますか?サークル、部活、バイト、自動車学校、遊び、勉強など、やりたいことが多すぎてどうしよう?と困っている人はいませんか?先輩たちの私生活を覗いてみて、これからの大学生活の参考にしてみてください!

初めての大学生活、慣れないことや未体験のことがたくさん!!でも、先輩がやっていたことを知っていれば、不安も軽減するはず。そんな思いで、みんなの生活をのぞかせてもらいました。バイト、部活またはサークルをやっている2人のタイムスケジュールです。2人とも充実していますね。自分の時間としっかり両立しているところが2人の共通点です。

アンケート結果

部活・サークル・バイトについて三重大生約50人にアンケートをとりました。三重大生の情報がよくわかると思います。ぜひ参考にしてみてください。



Profile

教育学部
英語教育コース
愛知県出身
自宅生



MBCサークル☆ぜひ!入ってください!

AKUN Time Table

6:00	起床
~7:10	身支度
~8:45	通学
~8:50	授業開始
12:00~13:00	昼休み
~14:30	授業
自由時間	
18:30~22:30	バイト
24:00	帰宅
24:00~25:00	自由時間
25:00	就寝

昼休み
友人と丸源で
ランチ



誕生日会
同じ学科のクラスメートの誕生日会!

バイト
ラーメン屋 厨房



休日
友人とボウリング!

僕は愛知県から電車と自転車を利用して通学しています。片道1時間半ほどかかり、電車内では課題に取り組んだり、座席に座ったら寝て過ごしています。大学では、小・中学校、高校までとは違って、自分が本当に学びたい授業を選択することができ、また授業の内容もより深い専門分野を取り扱うので、授業を受けていて知識をたくさん得られるし、刺激になることが多いです。また僕が在籍している教育学部は、教科ごとの少人数のクラス編成なので、すぐに友人ができ、先輩方からもさまざまなアドバイスもらえるので、大学生活にスムーズになじむことができました。昼休みには、第一食堂でお昼ご飯を食べるが、時間があるときは大学の近くの飲食店まで食べに行きます。(写真は、友人と丸源というラーメン屋さんでお昼ご飯を食べたときのものです。)三重大に合格した後、授業が始まるまで期間があったので、アルバイトを始めようと思い、さまざまな候補を挙げました。

教育学部生なので、塾講師としてアルバイトをしようかと考えたりもしましたが、自分が職に就いて働き始める前に、もっと社会勉強をしておきたいと考え、同じ職場の人やお客さんに対して、さまざまな気配りが必要とされる飲食店(ラーメン屋)で働くことに決めました。いざ働き始めると、その店の中で人の細かい規則があり、また、お客様に対してどんな気配りがあるのか、職場の人とどのようにコミュニケーションを図るかなど、初めてだらけのことばかりで働いている最中は常に落ち着きがなく、とてもじゃないけど余裕なんてありませんでした。しかし、働いていくうちに仕事にも慣れ、職場の人と話したりする余裕が出始め、働くことが楽しく感じるようになりました。(写真は、ラーメン屋で働いているときのものです。大きな寸胴のなかにはスープが入っています。)家に帰る頃には疲れてしまっているので、課題をやらずに寝てしまうことが多いです...

Profile

人文学部 文化学科
滋賀県出身
下宿生



午後から登校の日で、ゆったりしています

B'san Time Table

10:00	起床
11:00	身支度・料理
12:00	昼食(ランチ)
13:00~17:00	授業
18:00~20:00	部活
21:00	料理
22:00	夕食
23:00	予習
0:00	風呂
1:00	予習
2:00	就寝

授業

日本語日本文学資料室で、吉丸雄哉先生の日本文学IIbの授業。くずし字や書誌学に関する勉強をしています。



部活(ギター部)
部活風景の合奏の練習をしています。

夕食作り

忙しい日の前はリメイクしやすいものを作ります。今日は肉じゃが!!



1年会

部活で親くなった仲間と鍋を囲んで!



私の場合、1年の後期は履修した授業数が少なく、午後からの登校が週3回あります。その結果、ついつい夜更かしがちで、朝起きるのも高校時代と比べて大分遅くなりました。このせいで、朝食も昼食と一緒にして下宿先のアパートで済ませてしまうことが多いです。授業が午前・午後のどちらともある時の昼食は、主に翠陵店で購入しています。朝はばたばたしていることが多いので、お弁当はなかなか作れません。お茶を持参するのが精一杯です。私が履修している授業は、まだ基本的に共通教育ばかりなので、時間割を見ても人文学部らしさはあまり感じられません。ただ、様々な授業の中から履修教科を決められるので、自分らしい時間割にはなっていると思います。しかし、学部によっては必修のものが多かったりするので、一概には言えないようです。さて、授業が終わるとほとんどの場合、アパートに帰るか、部室に行くかのどちらかです。私の所属するギタークラブは活動

日が月・水・土曜日と複数あるので、アパートにいったん帰ってから活動に参加する曜日もあります。部活・サークルによるかも知れませんが、部活は違う学部の人と交流できる絶好の機会です。ここで親しくなる人はきっと多いはずだと思います。私の場合も、学部、また学年を問わず仲良くしてもらっています。1番下の写真は、ギタークラブの1年で鍋をした時の写真です。実は、この後の先輩の乱入で「1年会」ではなくなってしまったのですが、それくらいみんな仲が良いんです。もちろん、外食や食事会ばかりしていると財布がもたないので自炊もします。入学当初、私は丼を1杯作るだけで満足していたくらいだったのですが、だんだん品数を増やせるようになってきました。そうは言っても、ご飯を作りたくない日や、忙しい日だってあるので、レトルト食品は常備してあります。また、あらかじめ使い回ししやすい料理などを多めに作っておくのも手だと思います。



楽しみながら学習を! ピアサポート 実践

大学教育の中でも注目度が高まりつつあるグループワーク。
三重大でも様々なグループワークの授業が行われている中、
「ピアサポート実践」という授業に密着した。



ピアサポートルームで行うこの授業は、ほかの座学では得られない体験が満載だ。筆者自身1年生の前期にこの授業を履修し、様々なことを学ぶことができた。

ピアサポート実践では、職員・教員・学生のつながりを重要視している。そのつながりを作るため、この三者をうまく巻き込むような企画を議論により作り上げ、学期末に実施するというのが授業のスタイルだ。

過去に実際に行った企画で、「俺たちのM級グルメ〜もうB級なんて言わせねえ〜」というものがある。M級グルメとは、「安い、うまい、庶民的」の3要素を満たし、冷蔵庫の中の残りがちになる食材で作った料理のことである。企画では残りがちな食材ランキングベスト10や、グループで実際にM級グルメを作るといったようなことをした。

また同時に行った企画、「Let' 恋活」では、三重大生の恋愛事情を調査し、その結果をもとに「男の・女の理解できないところ」・「理想の恋」といったテーマで男女に分かれてディスカッションを行った。こちらは好評につき後日、part2も行っている。

議論中心の授業なので、「ガチガチの雰囲気なのか?」と

最初は思っていたが、かなりアットホームな空気感で授業は進んでいく。この独特の雰囲気を持つのもこの授業の大きな特徴である。時にはしっかり、時にはまったりとした「ピアサポート実践」、ぜひ受けてみては?



川島先生のお話

この授業では学生が、本当にイキイキしていると感じます。主体的に学習するのは、実は難しいことです。ここでは、押し付けられた学習ではなく、自分で決めたテーマのもと学習(議論)を進めていきます。自分で決めたから頑張り、工夫できるし、モチベーションも維持できるのだと思います。

僕自身、グループ内の役割分担が自然と形成されていることに驚きました。意見を言う学生、それをまとめる学生、批判を入れる学生など自分がどのような立ち位置でグループワークに参加し、貢献できるかを考え実践している学生の姿が見られます。



鈴木先生のお話

2011年に三重大でピアサポート宣言を行ったのですが、学生がそれを日常的に意識できないというのが課題でした。だから、この宣言を日常的に体現できる授業があってもいいのではないかと考えました。それが、「ピアサポート実践」という授業を開講したきっかけです。

この授業を持って感じたことは、適切な環境を用意すれば学生は活躍できるということです。ピアサポート実践では、好きなテーマのもと活動しつつ協調性・積極性などが同時に学べるというのが特徴です。自分で選んだテーマだからこそ、責任感や程よい緊張感を持って議論ができるという雰囲気がこの教室にはあります。



最近話題のSA制度とは?

共通教育では、すべての科目が三重大の目標である「4つの力(生きる力、感じる力、考える力、コミュニケーション力)」養成にかかわるようカリキュラムが組まれています。その中で、総合力としての「生きる力」を1年の時から身につけるために、キャリア・ピアサポーター資格養成プログラムを設けているのです。

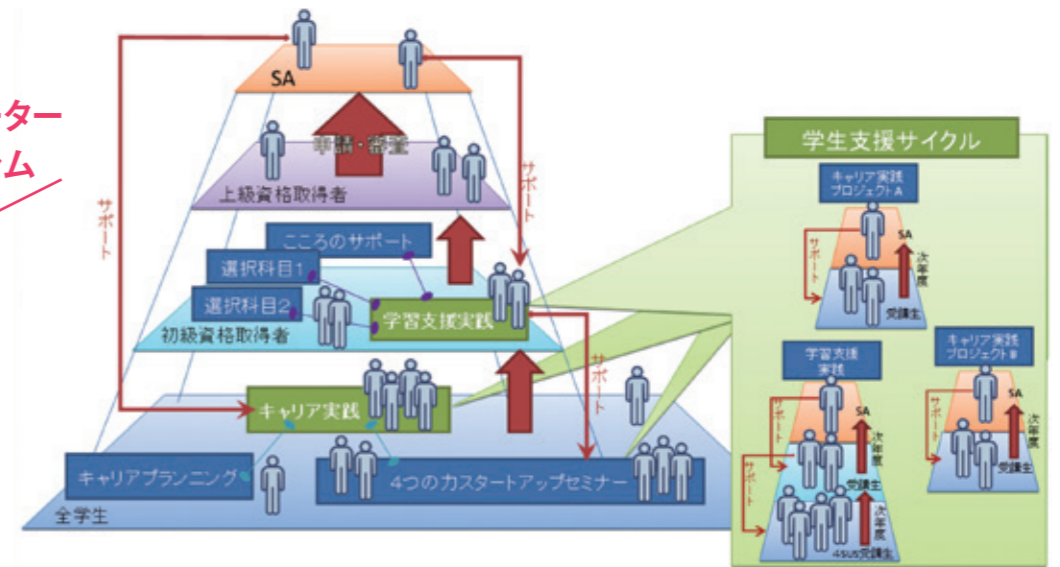
では、実際にキャリア・ピアサポーター資格を取るためにはどうすればいいのでしょうか。下の図をご覧ください。まず、初年次には「4つのカスタートアップセミナー」を履修します。それに加えて、自分を知り将来のキャリア計画を立てる「キャリアプランニング」、学内外の実践的な業務遂行を通して実践力を身につける「キャリア実践」科目を履修することにより、キャリア・ピアサポーター初級資格を取ることができます。さらに、所定の科目を履修し、諸要件を満たすことによって、上級資格を獲得することができます。この上級資格を獲得した人



が、共通教育の提供する授業や補習のSA(Student Assistant)につく資格を持ち、履歴や実践力を通して就職に生かすことができます。この資格は、履歴書に書くこともできるんです!

三重大生のみなさん、ぜひ挑戦してみたいか?か??

キャリア・ピアサポーター 資格教育プログラム



実際にSAとして活躍している学生の声

もちろん先生方から学ぶことも多いが、授業の受講生から学ぶこともたくさんある!

SAとして授業の補助をすることで、後輩たちと仲良くなれる!

補助者という立場に立つことで、自分自身も成長することができる!

「ピアサポート実践」受講者の声

松陰君 工学部

この授業を受けて、僕らの知らないところで様々な企画が催されていることを知りました。自分自身が、ピアサポートという始動したばかりの場所に、関わられたのがうれしかったです。

また、議論が行き詰った時、他人の意見を待っていても何も進みません。自分自身が動かないと状況を変えることはできないことを学びました。

橋本君 人文学部

どのようにしたら、ほかの人の意見を引き出せるのかに気を付けて議論を行いました。また意見の食い違いが生じたとき、1番いい着地点に落ち着かせるのが難しかったです。この授業での議論は学年の枠がありません。枠を超えて話し合えるからこそ、楽しみながら授業を行うことができました。みんなできにか1つのことをやる楽しさを知ってもらいたいと思います。



森本さん 教育学部

入学当初、グループワークすることに自信がありませんでした。しかし、この授業を履修して、自信を持つことができました。

少数でのグループ活動なので、自分もグループの一員として貢献しようと思えたのがよかったです。

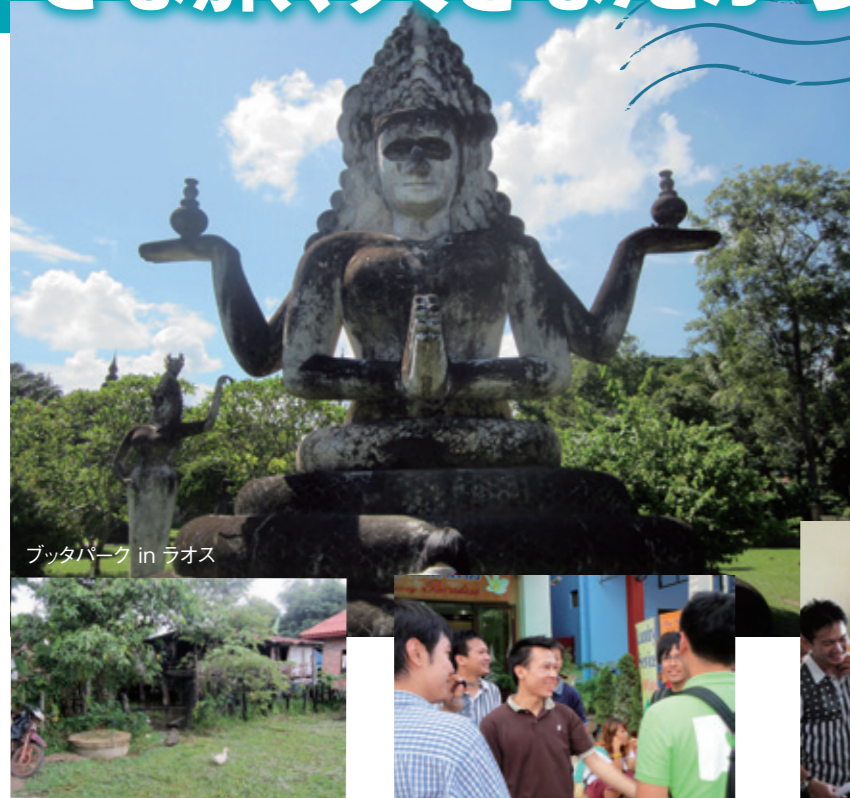
ゼロから何かを作り上げるのはとても難しいことですが、企画を行うことができるとも楽しかったです。

堤さん 教育学部

たった1つの企画をするのにも、たくさんの準備が必要だと感じました。その中で大変さや他人の意見の重要性を学ぶことができました。ピアサポート実践を受けてみて、自分がやりたいことをやるのは楽しいということに改めて気が付きました。この授業ではやりたいテーマのもと議論ができます。だから、主体性を持って学習することができました。

最後に、興味がなくてもイベントには参加したほうがいいと思います。新たな人とのつながりが作れるかもしれないし、自分の価値観も広がると思います!

小さな旅、大きなたからもの



ブッタパーク in ラオス



多くの場所で、
現地の人と
交流しました!



“オススメ”旅のインタビュー

学生国際協力団体“**Hearts Tree**”
副代表 森 茉莉さん

戸田 裕子

「大学生になったら旅に出てみたい!」私自身そんな思いを抱きながら大学生活を送っていた。でも、いざ行くとなった時、何から手をつけていいのかわからなかった。「みんなどんな風に準備して、どんな風に旅しているんだろう…」
今回、大学の先輩であり旅に関しても先輩である森さんに実際に話を聞いてみて、旅に出たい気持ちはいっそう強くなり、具体的なイメージもわいてきた。先輩の言葉に背中を押され、私も春休みに旅に出ようと思っている。(インタビューア: 戸田 裕子)

めの手段。完璧な文法や発音でなくても伝えたいという気持ちは伝わるもの。結果を恐れずに積極的に行動することで「自分でもできるんだ!」という達成感も味わえた。帰国後も、旅行中につけていた日記やメモを見直すことで、自分がその時どんなことを感じていたのかわかり、新たに自分の考えを見直すきっかけにもなった。日本から一歩外に出てみると、驚きがいっぱい!自分の価値観にも変化が現れ、毎日の生活をより有意義にさせる具体的な目標も見つけられた。

新入生や後輩たちへのメッセージ
三重大大学はいろんな学科がある総合大学だから、いろんな考えを持った人がいる。自分から交流の場を広げてみればきっといい出会いがあるはず。自分が何かしてみたいって思っただけで行動してみれば、サポートしてくれる人はたくさんいる。大学生のうちしかできないこと、大学生だからこそやってみたいこと、人それぞれ胸に秘めている思いがあるだろう。チャンスはいろんなところにあるはずだから、迷っているなら行動してみよう。

三重大大学に入ってからの旅行経験

医学研修で行ったエチオピアでは感染症や食中毒の危険性があり、大変な思いをした。改めて自分が住んでいる日本という環境の良さを知った。言葉の壁や日本とは違う環境の中で生活することへの不安や恐怖はあったが、その中で最低限「自分の身は自分で守る」ということを学んだ。2年生の時にも医学研修でアメリカへ旅行に出かけ、ハーバード大学に見学に行った。その頃はまだ自分の英語に自信が持てず日本人とばかり話してしまい、とても後悔した。恥ずかしいという気持ちを抑え、勇気をもって話しかける積極性が必要だと感じた。また、ニューヨークでは気さくに話しかけてくれたイタリア人と仲良くなるが、危うくどこかに連れていかれそうになった。どんなに気さくに話しかけてくれる人柄の良さそうな人でも一線を引くことが大事だと学んだ。



旅行での印象深いエピソード

最初のうちは海外旅行の目的はいろんなものを見ることだったが、何回か出かけるうちにいろんな人と話してみることが目的になっていった。初対面の人、ましてや人種も言葉も違う人と時間を共有し、写真を撮ったりFacebookなどでつながりももった。今年は、帰国後もFacebookで連絡を取り合っているインドの方と再会の約束をしている。団体で行った旅行では団体内での友情が深まった。環境が違うところでこそ本音で話し合えた良い機会だった。また、帰国後同じ思い出を共有できたことで充実感を感じ仲間がいっそう深まった。

旅行が与えた影響

国境を越えている人々と交流しながら、また時には騙されながら(笑)、自分に自信が持てるようになった。英語などの外国語はコミュニケーションのた



森 茉莉
三重大大学医学部3年生。医学研修や“**Hearts Tree**”の活動、プライベートでも海外に出かけ、将来は発展途上で医療に携わりたいという夢を持っている。時間にゆとりのある大学生のうちにとにかくのことに挑戦し、いろんな人と交流したい。



タイの南東に位置するサメット島



ある三重大生の「旅学」

平井 貴

僕は旅に出た

12年の夏、前期の授業が終わってすぐに、僕はバックパックと三重大のエコバッグ(笑)を持って旅に出た。旅の計画はほとんど立ててはなかった。飛行機の機内では、少し不安な気持ちにもなったが、圧倒的に「わくわく」が勝っていた。
「これからいったい何が待ち受けているんだろう…」

一期一会

素敵な出会い
旅人はみな、ある「旅の魔法」にかかる。それは、「見ず知らずの人との距離感がぐっと近づく」ということ。良くも悪くも「旅の魔法」は、本当にさまざまな出会いをひっきりなしに起こした。旅先での最初の夜は、僕ともう一人の日本人、スイス人、スウェーデン人、ドイツ人とで屋台の美味しいごはんを食べながら語り明かすこととなった。これ以降も、このような「素敵な出会い」はたくさんあった。

とにかく伝える

旅の二日目。バンコク周辺の散策も一段落ついて、その日知り合った二人の日本人とレストランで夕食をとっていた。隣の席に綺麗な女性が一人で注文を待っていたので、「旅の魔法」にかかった“無敵”な僕は、彼女に話しかけて席を一緒にすることにした。彼女は中国の大学で英語を教えている。だから自然と美味しいタイ料理を囲んで、駅前留学ならぬ“レストラン留学”が始まっていた!

この時改めて、「伝える」ということに自信を持った。僕の英語は流暢だったわけではない、分からない時は漢字や絵などでコミュニケーションを補った。決して完璧だったわけではない。でも、「伝わった」と思う。この出来事がきっかけとなって、「とにかく伝えよう」と心がけるようになった。結果として、これが僕の旅に彩りを加えることとなった。

現地の挨拶を覚える

もちろん、「素敵な出会い」は旅人同士のそれに限ったことではない。「現地の人」との出会いも本当に素敵なもの。僕が現地の人から学んだ「旅の魔法」の一つに、「現地の挨拶を覚える」ということがある。現地の多くの人は、僕が日本人だということが分かって、「おはよう」とか「ありがとう」と言ってくれた。そんな言葉がやけに嬉しかった。僕も彼ら・彼女らにならって「サワディーカップ」とか「コップンカップ」と言ってみた。反応はやっぱり、嬉しそうだった!

あるお店のおもてなし

ミャンマーでのある日の夕方。ゲストハウスで知り合った日本人4人とミヤ

ンマー料理を食べに、近くのお店へ行った。そこでは、子どもから大人まで働いていた。もちろん、仕事そっちのけで遊んでいた子どももいたが(笑)。とにかくにぎやかだった。飲み物や美味しい料理を運んでくる度に話しかけてきて、子どもから大人まで僕達のこと興味津々。そして、僕達も彼ら・彼女らに興味津々だった。

その結果、僕達が食事を終える頃にはみんなで写真を撮ったり、一緒に遊んだりする仲になっていた。4人のうちの一人の女性は、言葉も分からないのに子どもと真面目に延々と喋っていた(笑)。僕も、にぎやかでゆるーいそのお店の雰囲気大好きになってしまい、滞在中ほぼ毎日通うことになった。日本では経験したことのない、最高の「おもてなし」だった。ちなみに、店員さんによるとサッカー選手の中田英寿や、俳優のジャッキー・チェンも訪れたことがあるとのこと。

僕が見つけた「旅学」

今回の旅で僕が見つけた「旅学」。それは、「本当に素敵な出会いがたくさんある」ということ。そして、帰国後も「素敵な出会い」のいくつかは、「つながり」という形で今に活かされていく。

この「旅学」は文字通り、僕だけに当てはまることではない。また、海外の旅だけでなく、国内のそれにも当てはまる。旅先で出会った人もみな、本当に素敵な出会いをたくさん経験して僕に話してくれた。あとはみなさんが、自分で実際に行って経験してみたい。きっと「素敵な出会い」が待っているはず。



平井 貴
人文学部1年生。12年夏、東南アジアへ向けて旅に出る。約一ヶ月かけてタイ、ラオス、ミャンマーを訪れる。13年春にはインドへ向けて出国予定。大学での旅の目標は「アジア最西端へ行く!」

キャンパスキューブ

Interview

キャンパスキューブとは?

三重大学、皇學館大学、三重県立看護大学、鈴鹿医療科学大学の4つの大学の学生合同でラジオパーソナリティーを行っているラジオ番組です。

毎週金曜日
20:30~20:55
(FM三重)
元気に放送中!!



パーソナリティー
カイ君さん

パーソナリティー
ナボリさん

まず、会議の様子を見てみましょう。ラジオの打ち合わせというとなんだか堅苦しい感じがしますが、キャンパスキューブの場合はすごく和気あいあいとして全員がそれぞれ自由に発言していました。全体的に笑い声の多い打ち合わせという印象を受けました。メインパーソナリティーの高橋和代さん(ラジオネーム カーちゃん)を中心にその日と翌週の内容などを打ち合わせます。ちなみに高橋さんは三重大学の教育学部出身です。



では三重大大学のラジオパーソナリティーであるカイ君とナボリさんにインタビューをしてみましょう!

——ラジオネームの由来はなんですか?

カイ君(以下K)「僕の本名の永井鷹創(よういち)の鷹の字からプロ野球チームのソフトバンクホークスがうかんできて、そのソフトバンクのCMに出てきた犬の名前がカイ君だったのでこの名前になりました(笑)」

ナボリ(以下N)「私は愛知県の知多出身なんですけど、知多じゃないところにチッター・ナボリというお店があったので、そこからとっちゃいました(笑)」

——知ったきっかけを教えてください。

K「三重大学に入って何か人とは違う面白いことをやってみたいなと思ってたときに、広報室が作っている『三重大X(えっくす)』という広報誌を見つけたんですよ。そしたら端っこの方に小さくキャンパスキューブのパーソナリティー募集の記事があって、喋るのが好きで、自分が笑うの人も笑わせるのも好きなので、チャレンジしてみてもいいかなって。1年のときに、人見知り激しく、それがちょっとでも直ればいいかなと思って、広報室の方にメールさせてもらって、パーソナリティーを始めることになりました。」

——いきなりラジオですか?

K「もうそこまで行ったほうがいいかなって。ナボリの知ったきっかけは?」
N「わたしは、高校のときに三重大Xを読んで、大学主催のラジオがあることを知りました。放送部だったので興味があったのでやってみたいな~と思って。実際大学に入って、大学の食堂の前にポスターが貼ってあるのを見つけたので、それを見てカイ君のように広報室に行き、パーソナリティーを始めさせていただけることになりました。」

——どんな時に嬉しいと感じますか?

K「そうですね。今まではディレクターの方が何も教えてくれなかったんですよ。でも、つい最近『カイ君最近いい感じだね。間を取るのがうまいね。』って言われたんですよ。そこで嬉しいと感じて、余計に次はこうしようとか本

番にやってみたらどうなるのだろう?とか思って、いろいろ考えるようになりました。ナボリは?」

N「ブースの中が良い雰囲気になると『ほ~っ』で嬉しい気持ちになります。これが更に電波に乗っているんな人が聞くと嬉しいです。」

——今でも緊張しますか?

K「めちゃくちゃ緊張します。1年半たっただいぶほぐれては来ましたが、最初は愛想笑いか苦笑いくらいしかできませんでした(苦笑)。そこからは進歩できたかな~。」

N「緊張してないつもりなんですけど、まだまだ緊張しますね。慣れて来てはいるんですけど、何も喋ってない間が怖いんです。それが原因でよけい緊張して、え...どうしよう...みたいな(笑)。でも緊張もある程度大事ですね。」

——本番を聞いてみて緊張感はあまり伝わってこなかったですけどね。

K「俺は息苦しいくらい緊張してるんです。実は。本番特有の息苦しきってうのかな?」

——大変なことはありますか?

K「自分がええんちゃうかなって思ったことが他の人たちに否定されることとか、ほかの人たちが聞いてて変な顔した時とかはドキ!!としますね。あと、自分の思った通りにいかないときですね。」

N「話す内容を定めることが大変ですね。」

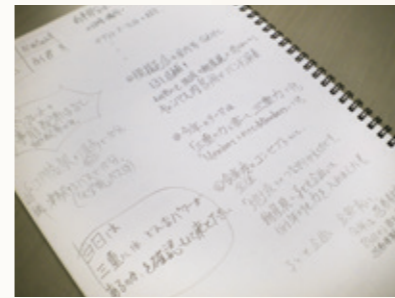
——それはどれくらい前から考えているんですか?

N「歩いているときとか、帰りながら、自転車こぎながらとかテーマが決まった瞬間に考えていくんですけどこれがなかなか出ないんですよ(泣)頑張ってるつもりでもカブってたり、他の人の話を聞いていると、全然わたくしの面白くないじゃんとか...あと本番になると全然喋れなくなりますね。」

——他に様々な企画をやっていると思うのですが、例えば何をしていますか?

広報室に聞きました!

- ① キャンパスキューブを実施し始めた理由は何ですか?
A キャンパスキューブは、県内の大学が連携し、学生が放送番組を企画・構成するという新しい方法で、大学の取組や活動を県民の皆様にアピールすることを目的に2007年10月にスタートしました。
- ② 学生がパーソナリティーを行うことでどんな利点があると考えますか?
A 学生自身が番組制作を通じて「放送する側」を体験し、情報の収集、整理、創造、発信についての能力を養うとともに、モラル、ルール、マナーなどを学び、身に付けることが期待されます。
- ③ これからパーソナリティーをやろうと思っている人に一言お願いします。
A 番組制作を通じ、他大学の学生さんとのコミュニケーションが取れ、報道のプロとしての感覚を身につけることができます。一緒に参加してみませんか?



K「先月11月の頭くらいに三重大の学祭の紹介をしたんですよ。そのときに3つのサークルや部活にきていただいて、それぞれのグループで決まった時間でコマーシャル合戦してもらって、その企画がディレクターに褒められて、それがとても嬉しかったです。」

——収録するときに特に気をつけていることはなんですか?

K「冬は特に乾燥するので収録前にはリップクリームを塗るようにしています。収録場所ってとくに乾燥するんですよ。乾燥すると「ま」とか「ば」が出てこなくなるんですよ。あと寝るときには必ずマスクをします。あと飲み物を持っていきますね。」

N「私も飲み物は必ず持って行くようにしています。あと、風邪をひかないようにマスクをして寝たり、手洗いうがいをしています。ブースの中で喋るときは、ききとりやすい声で喋るように心がけています。」

——ラジオを始めて変化したことはありますか?

K「初対面の人に話しかけるようになりましたね。ゲストの人と話して学んだことを同級生に持っかえて、同級生と話したことをまたゲストに持っかえて言うその交互ですよ。やっぱり、人との会話の仕方がわかったことかな。」

N「あんまり変わってないですかね... (笑) 急成長はしてないです。ゆっくり大きくなります(笑)」

——ラジオを始めてからの周りの反応はどうでしたか?

K「やっとな最近、そんなやってんねやとかへえ~凄いねあと言ってもらえる人がちらほら増えてきましたね。でもやっぱり関心は薄いですね...もっと頑張らなければいけないと思います。」

N「食堂とかにポスター貼ってあるよって言うのあ~ってしてくれる人が結構いますね。」

——お二人にとってキャンパスキューブとはどんな存在ですか?

K「最後に難問きましたね~(笑) やりたい事を実践させてくれる所ですかね。」
N「カイ君と同じになっちゃうんですけど、やりたいことをやらせてくれる場所であり、あとちゃんと成長させてくれる場所って感じがあります。私には。」
K「キャンパスキューブで勉強できることがあるかなって思いますね。」

——座右の銘はなんですか?

K「上杉鷹山の為せば成る。為さねば成らぬ。何事も。という言葉ですね。」

募集情報★

キャンパスキューブは、現在県内の三重大学、皇學館大学、三重県立看護大学、鈴鹿医療科学大学の4大学で連携して番組企画を行なっています。興味のある学生さんは、是非所属大学にお問い合わせください。

三重大学の学生さんは、
三重大学企画総務部総務チーム広報室
TEL 059-231-9789

待ってまーす!



「三重のクイズしやん?」

あなたの三重県の知識を試そう!

三重県にはたくさんのお名所や珍スポットがあります。三重県出身・県外出身に関わらず自分の各地のクイズに答えて称号をゲットしましょう!

めざせ 三重GOD!

四日市市 コンビナート

Q. 四日市港から見えるコンビナートの絶景の見ごろはいつでしょう?

- (1)朝 (2)夕方 (3)夜



A. 正解は(3)の夜です。四日市港の夜景は、最先端の技術が作り出す光のアート。夜のコンビナートを撮るフォトコンテストや、ツアー等も行われています。ちなみにこの夜景を見るにはポートビルまたは四日市の垂坂公園がオススメです。

松阪市 本居宣長

Q. 松阪出身の国学者、本居宣長の副業は何でしょう?

- (1)木綿商 (2)武士 (3)医者



A. 正解は(3)の医者です。宣長は子供の頃から本好きで、家業だった木綿商は継がず、医者になりました。昼間、医者として働き、国学者としては夜に勉強したり弟子に教えたりしていました。代表的な著書は「古事記伝」、「源氏物語玉の小櫛」など。松阪は国学の立役者、本居宣長が生涯を過ごした地で、現在も松阪には宣長の書齋、鈴屋や本居宣長記念館などがあります。

伊賀市 伊賀流忍者博物館

Q. 忍術体験館にて展示されている忍具は何点でしょう?

- (1)4点 (2)40点 (3)400点以上



A. 正解は(3)の400点以上です。伊賀流忍者博物館では、4つほどの施設に分かれており、それぞれで、忍者屋敷のからくりを見られたり、実際に使用した道具を使ったりできます。館内で行われる「阿修羅」という団体による忍者ショーは本格的で迫力がありました。

紀宝町 うどの 鶴殿駅

Q. 鶴殿駅は三重県のどこにあります?

- (1)最南端 (2)最東端 (3)最北端

A. 正解は(1)の最南端です。鶴殿駅は三重県の最南端かつ最西端にあります。三重県南牟婁郡紀宝町鶴殿(みなみむろぐんきほうちょううどの)にあり、東海旅客鉄道(JR東海)・日本貨物鉄道(JR貨物)紀勢本線の駅です。

津市 津ぎょうざ

Q. 津名物として知られている津ぎょうざ。その大きさは約15cmに及びますが、なぜそんなに大きいのでしょうか?

- (1)包みやすいため (2)たまたま大きな皮が作れたため (3)栄養がたくさんとれ、思い出になるようなメニューにするため

A. 正解は(3)の栄養がたくさんとれ、思い出になるようなメニューにするためです。津ぎょうざは旧津市の学校給食が発祥です。栄養がたくさんとれ、また子供たちの思い出に残るようなメニューとして、大きい揚げ餃子が考案されました。津ぎょうざの定義は直径15cmの皮を使用していること、揚げ餃子であることの2つのみで、お店によって中身は違います。



鳥羽市 鳥羽水族館

Q. 鳥羽水族館で、日本で唯一飼育展示されている生きものはなんでしょう?

- (1)スナメリ (2)ジュゴン (3)ラッコ



A. 正解は(2)のジュゴンです。ジュゴンは、人魚伝説のモデルとして親しまれてきた哺乳類です。かつては大西洋を除く熱帯、亜熱帯の海や沖縄付近にも生息していましたが現在ではほとんど見る事ができません。鳥羽水族館にいるジュゴンの「セシナ」は、フィリピンから日比友好の印としてやってきました。

熊野市 熊野古道

Q. 熊野古道の範囲が及んでいるのは三重県のほかに何県があるでしょう?

- (1)和歌山県と奈良県 (2)京都府と滋賀県 (3)岐阜県と愛知県

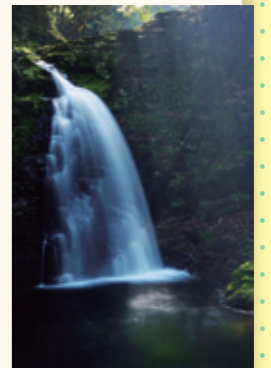
A. 正解は(1)の和歌山県と奈良県です。じつは熊野古道は三重県だけでなく和歌山県や、奈良県にもまたがっている大きな参詣道です。古代、中世の人々は老若男女、貴賤問わず、このような長く、また、険しい道を経て熊野を目指したといわれています。現在は、熊野古道の歴史について詳しく教えてくれる語り部がいて、その語り部と一緒に古道を歩き、話を聞くことができます。



名張市 赤目四十八滝

Q. 名張市には赤目四十八滝という、たくさんの滝があります。その中でも赤目()瀑と呼ばれる有名な滝があります。()に入る数字は何でしょう?

- (1)七 (2)五 (3)三



A. 正解は(2)の五です。赤目四十八滝は、滝川の清らかな流れと森が作る深山幽谷にある一連の滝の総称です。「平成の名水百選」や「日本の滝100選」に選ばれています。赤目五瀑(あかめごばく)は、「不動滝」、「千手滝」、「布曳滝」、「荷担滝」、「琵琶滝」以上五つの滝のことをさ呼びます。写真は「不動滝」です。

桑名市 なばなの里

Q. ウィンターイルミネーションは今年で何回目でしょう?

- (1)9 (2)15 (3)30

A. 正解は(1)の9回目です。このウィンターイルミネーションですが、実は雨の日が穴場となっています。人が少ないことと、ライトが濡れた路面に反射してとてもきれいです。



志摩市 志摩スペイン村 パルケエスパーニャ

Q. この真ん中のキャラクターの名前はなんでしょう?

- (1)サンチョ (2)チョッキー (3)ドンキー



A. 正解は(3)のドンキーです。パルケエスパーニャのキャラクターはセルバンテスの「ドンキホーテ」をベースにしています。キャラクターの名前は前列が左から「フリオ」「チョッキー」。後列が左から「アレハンドロ」「ダル」「ドンキー」「サンチョ」「トロヴァール」です。

伊勢市 伊勢神宮

Q. 伊勢神宮の正式な名称は何でしょう?

- (1)神宮 (2)御正殿 (3)豊受大神宮

A. 正解は(1)の神宮です。有名な伊勢神宮ですが実は本来は「神宮」のみが正しい名称です。また、伊勢神宮は内宮、外宮のほか別宮などを含めた125社の総称になります。今年は「第62回式年遷宮」の年で御神体遷す作業が行われます。



正解した数

0~3個
三重ビギナー
出直してこい!

4~7個
三重ノーマル
普通やね。

8~10個
三重マスター
なかなかやるな。

11個

三重ゴッド
あなたは三重の神だ!

食べに行くならここ!
思わず行きたくなる飲食店特集!

まる三重☆ Food Map

～around 三重大～

「お腹空いたからがつり食べたい」「友達とわいわい騒ぎたい」「一人でゆっくりくつろぎたい!」「おいしいスイーツが食べたい!」そんなときに行ける、大学生向けのお店をピックアップしました! すべて自転車で行ける距離にあるので、気になったお店には気軽に足を運んでみてください!



1.唐揚げ定食並 480円 2.チキンカツ 680円 3.とりそば 580円

唐揚げ食べて気分もアゲアゲ↑↑!

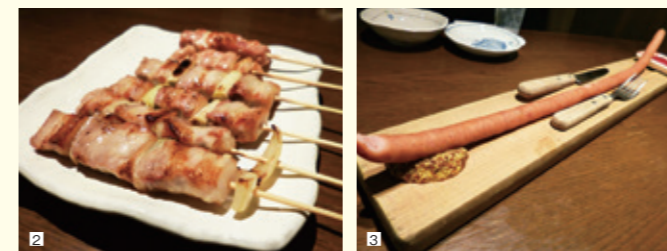
お昼だけがつり何か食べたいと思ったらここ、富や。三重大学から歩いて約5分でお昼の時間にも手軽に行けて、学生にも手頃な値段がつりおいしい定食が食べられるんです。近くて、安くて、美味しくて、量が多い。お店には座敷もあり、和の雰囲気ただよっています。もちろんカウンター席もあります。富やのオススメメニューはもちろん日本唐揚げ協会主催、第三回唐揚げグランプリの塩だれ部門で金賞を受賞した唐揚げ!!この唐揚げが3個、3個じゃ足りないなんて困っている男子必見!大だとなんと5個も食べられるんです。他にも唐揚げ丼、鳥南蛮、おろし、

天ぷら定食もあります。これらすべて並680円、大780円。唐揚げ定食は並480円、大680円。これでも足りないという学生にはなんと無料でご飯を大盛りにしてもらえるんです。学生と分かるものを何かもって行きましょうね。唐揚げも食べたし、あともう少し何か食べたいとおもったときは一品もの、トロタマごはん200円、とりそば580円、冷やし南蛮めん(5～10月)980円、カレー南蛮めん(11～4月)880円。お昼ときにはかなり混むことが予想されますが、三重大生ならぜひ一度富やに行ってみてはどうですか。



富や

所 〒514-0001 三重県津市江戸橋1-117
休 日曜・祝日
時 11:00～売り切れ御免、17:00～21:00
問 059-232-2440
三重大学からの所要時間(自転車):5分
駐車場有



1.名物しゃもじ焼きごはん 480円 2.串焼き 1本150円～
3.名物!なが〜いソーセージ 800円

「くつろげる空間はお探しですか?」

文字通り「くつろぎ」をテーマとした居酒屋。暖時や。ゆっくりくつろぐをコンセプトとした店内は、暖かい雰囲気にも包まれており、誰もが長居してしまいたくなる造りとなっています。個室や掘りごたつ席を完備し、照明には間接照明という手法が用いられており、より落ち着いた空間が広がっています。なかでも、BGMや内装に「ビートルズ」を取り入れているのが、店主のこだわり! ココでしか味わえない一時をぜひ楽しんでください。

料理も本格的なものばかりで、備長炭で焼いた炭火串焼、炭火焼料理が特に人気です。なかでも、一風変わった「名物!なが〜いソーセージ 800円」や

「名物!しゃもじ焼きごはん 480円」は当店おすすめ!見たことない程なが〜いソーセージや、味噌風味のおいしい焼きごはんが堪能できます。ランチも「とんかつ定食 700円」や「豚生姜焼き定食 700円」など、日替わりメニューで種類も豊富です。昼と夜とでは雰囲気やメニューもガラリと変わるので、何度でも楽しむことができます。

アルバイトを探している方へ、落ち着いた雰囲気のお店なので「飲食店で働きたいけど、居酒屋はなあ…」という方にもおすすめです。美味しい!まかないも付くそうなので、ぜひ一度足を運んでみてください。



珍味佳肴 暖時や くつろぎや

所 〒514-0009 三重県津市羽所町346-1イトビル1F
休 【夜】無休(日、不定休) 【昼】土、日、祝
時 【月～土】11:00～14:30(L.O.14:00)
17:00～24:00(L.O.23:00)
問 059-246-6811
三重大学からの所要時間(自転車):15分
駐車場有(コインパーキング)



1.スペシャルサムギョプサル 2,480円 2.ジャンボ海鮮チヂミ 1,580円
3.無農薬人参のシフォンケーキ 350円

おいしい! 楽しい! 身体にやさしい! 韓国家庭料理専門店

舎廊房の料理はすべて手作りで、使っている食材は厳選された地元産の自然派食材ばかり。
オススメは、厚切りスペシャルサムギョプサル(2～3人前2,480円)! サムギョプサルとは、鉄板でカリカリに焼き上げた厚切りの豚肉を、キムチや薬味と一緒に葉野菜で包み、特製味噌でいただく料理のこと。舎廊房では鉄板の代わりに、水晶で作られた特製プレートを使っています。水晶/パワーで運氣も上がるかも?! また、野菜は無農薬で身体にやさしく、ビタミンやコラーゲンもたっぷり、女性にも人気のメニューです。
そして、韓国料理といえば欠かせな

いチヂミ! 7種類ある舎廊房のチヂミの中でも人気No.1なのが、ジャンボ海鮮チヂミ(1,580円)です。新鮮な海の幸と野菜がたっぷり入っており、ボリューム満点!三重県内でも、こんなに大きなチヂミを作っているのはここ舎廊房だけです。
ほかにも、朝鮮人参シロップの杏仁豆腐(480円)、無農薬人参のシフォンケーキ(350円)などのデザートも、やさしい甘さで大好評!
ちなみに、アルバイトも大募集中です。ぜひ一度、落ち着いた雰囲気の内店内で、身体にやさしい韓国家庭料理を味わってみませんか?

韓国家庭料理 舎廊房 さらんぱん

所 〒514-0009 三重県津市羽所町346-1 食道園第2ビル2階
休 なし
時 【平日】11:30～14:30、17:00～23:00
【日祝】17:00～22:00
問 059-222-0666
三重大学からの所要時間(自転車):15分
駐車場有(コインパーキング)



1.刺身(二人前) 1,260円 2.大阪名物なにわのいか焼き 680円
3.唐揚げ 480円

みんなでわいわいするなら、車力がおすすめ!

約170種類の多彩な料理に加え、その日入荷の新鮮な魚介類もたくさん。活気あふれる店内は宴会に最適な空間で、最大80名様収容可能な個室もあります。飲み会プランが充実しているため、部活・サークルの新歓や打ち上げをするなら、刺身・蒸し物・揚げ物など全10品の月替り宴会コース(3,000円)や大皿盛り6品+2時間飲み放題の安心コース(3,500円)がぴったり。お昼(11:30～14:00)はランチもやっていて、特製カレー(680円)やとり唐定食(720円)など友達とご飯に来るのも楽しいかもしれません。豊富なメニューの中でも特におすすめなのが大

阪名物なにわのいか焼きとお刺身。いか焼きは一見お好み焼きのように見えますが、いかを一杯丸々使っていて、焼きたてを食べることができるので、他店では味わうことのできない美味しさです。ボリュームもあり、食べやすい大きさに切られているので、みんなで分けてもお得です。お刺身は地産地消の新鮮な魚の種類も多く、また一人前とは思えない量を食することができるので、お箸が止まらなくなります。
美味しい料理と素敵な店員さんのいる車力に、是非一度足を運んでみてくださいね。

車力しゃりき

所 〒514-0033 三重県津市丸の内21-21
休 日曜
時 11:30～14:00
17:00～26:00(L.O.25:00)
問 059-227-4185
三重大学からの所要時間:20～25分
(20名以上で最寄りの駅からのタクシー送迎あり)
駐車場有





1.日替ランチ・シャケと青じそのサラダ風混ぜごはんとスープランチ 650円 2.ツナエッグサンド 735円
3.フレッシュトマトとモッツアレラチーズサンド 735円

三重大学近くの隠れた名店 Uretano Café

三重大学正門より約10分という近場でありながらもその地形的分かれにくさやライトアップをしない慎ましさやかさによって気付きにくい穴場です。野菜等をメインとした食事はヘルシーであり、サンドウィッチや日替わりランチを販売しています。値段も飲み物を入れて千円程で手頃でかつ量も多い、サクサクとしたパンと豊富な具はこれぞ本物のサンドウィッチと言わんばかり。日替わりメニューは週ごとに違いますが、公式サイトでメニューを確認出来ます。どれもとても美味しく、何を選んでも充分食事を満喫できると思いますが、中でもチャーシューとレタス、ゴマ油で炒めた

白葱と白髪葱を挟んだ「白葱のチャイニーズ風サンド」や、ベーコン、レタス、カレー風味の角切りポテトをたっぷり挟んだ「ベーコンポテトサンド」は売り切れが出る程の人気商品。主食の他にも洋菓子を販売しており、甘い物好きも十分に満足できると思います。昼間は混雑した様子ですが店内は素朴で温かみのある雰囲気です。店員さんは小まめに水を注ぎ丁寧な接客で心地よく食事が出来ます。一人でもさほど抵抗なく訪れる事が出来るでしょう。気になった方は是非一度訪れてみてはいかがでしょうか。

Uretano Café

所 〒514-0001 三重県津市江戸橋1-92-14
休 月曜
時 11:30~19:00
問 059-236-5363
三重大学からの所要時間(自転車):10分
駐車場有
※店内完全禁煙



1.キャラメルバナナケーキ 450円 2.シフォンケーキ 450円
3.雑貨屋さん

木の温もり溢れる暖かな空間

ゆったりとした時間を過ごしたいのならここ、café dolce。飲み物の種類が豊富で、コーヒー各種はもちろん紅茶(450円)やチョコラータ(600円)、季節限定のものではオレンジハチミツアイスティ(480円)など、珍しい一品も取り扱っています。ドリンク付ケーキセットも用意されているので、690円でケーキと飲み物のセットを注文することも出来ます。勿論ケーキは単品で注文することも可能で、シフォンケーキ(450円)やキャラメルバナナケーキ(450円)など、ふわふわっとした生地とアクセントの生クリームとの組み合わせはたまりません。また、café dolceのHPでは休日のケー

キを毎週紹介しているので、お目当てのケーキがある週に訪れるのも良いかもしれませんね。平日のお昼の時間帯にはおひるセット(900円)を注文することができ、ランチにも利用できます。他にも、お店の2階には「dolce bis.」という手作り雑貨などを販売する雑貨屋があり、外国の切手やアクセサリーなど異国情緒溢れる品物が数多く取り揃えられています。英語教室も開かれているようなので、気になる方は一度店員さんに声をかけてみてはいかがでしょうか。お洒落なインテリアに囲まれた静かなひと時を、ここcafé dolceでゆるりと過ごしてみませんか?



café dolce カフェドルチェ

所 〒514-0008 三重県津市上浜町1-290
休 月曜(祝日の時は翌火曜)
時 11:00~20:00(ランチ営業、日曜営業)
問 059-246-5201
三重大学からの所要時間(自転車):15分
※店内完全禁煙
駐車場有



取材陣より一言!

◆広報誌本気でつくった。最初は漠然とした食べ物というジャンルから材料集め、取材を繰り返し広報誌完成。しかし富やのから揚げは本当に美味でした。(峯) ◆Uretano cafe'の内装は淡い光源で照らされており、素朴な優しさを演出しています。(岡本) ◆素敵なお店ばかりで取材がとても楽しかったです。焼き鳥が美味しくて震

えた(^o^)(瓜生) ◆どのお店も快く取材に応じてくださり、気持ちよく作業に取り組みことができました。(見取) ◆全店舗巡りましたがどこもオススメみなさんぜひ立ち寄りしてみてくださいね(田中) ◆この中からあなたのお気に入りのお店が見つかることを願っています!(内山)

編集MEMBER紹介

まる三重 Food Map 班

内山 あすみ
瓜生 佐代
岡本 光平
田中 美菜
見取 輝之
峯 悠貴

三重のクイズ班

清水 伽奈子
藤野 菜月季
若木 香奈
木村 純也

キャンパスライフ班

中村 萌
荒巻 凌
谷 菜々子
平井 美帆

旅班

平井 貴
戸田 裕子

表紙班

高尾 英行
清水 菜央
清水 梨央
瀬古 あゆみ
寺田 真衣

キャンパスキューブ班

川島 孝介
小林 大騎
城田 敬広
浅井 麻佑
新美 瑠惟

ピアサポート班

井澤 綾乃
廣岡 寛貴

トイレ班

寺島 賢
富山 剛
中西 将吾
前田 光

編集後記

旧来から大学の理系学部では、卒業後の実務に直結する実験が課され、また、学外実習なども行われてきました。近年になり、文系学部でも社会との関連づけや職業観の育成が必要とのことから、キャリア教育、インターンシップの充実が図られております。三重大学では、入学直後の共通教育の段階から実践科目を開講しており、本誌はその一つである「広報誌編集実践」の受講生によって作成されました。大学教員は研究成果を学術出版物を通じて公表し、その形式は論文、総説、解説、資料、著書等であり、これらは大学の成果社会還元への証でもあります。一方、一般出版物は人々のための教養や情報の提供という点で、より多くの役割を果たしているともいえます。

私も大学教員の一人として、学会誌の編集委員にも任命され、研究成果の適切な社会還元に努めてきたつもりです。また、かつて大手出版社関連会社にて写真ニュースや児童図鑑の編集に関わったこともあります。両方の経験を活かして本講義に取り組んでおりますが、今回はどちらかといえば後者の経験が有益でした。

学生目線を尊重する立場から内容への介入は必要最低限にとどめており、いささか思慮不十分なものもあるかと存じますが、在学生、受験生また保護者の皆様のご参考になれば幸いです。

講義中、プロフェッショナルな編集・印刷の立場からゲストスピーカーとして(株)コミュニケーションサービス 一星房義氏、(有)メディアスタイル 中澤信夫氏にご協力をいただきました。また、個々の取材では、多数の取材先の方にお世話になりました。最終査読は教育学部秋元ひろと教授に、事務は、学務部教務チーム(共通教育事務室)水谷聡子室長、喜井健二係長、高垣裕子チーム員にご支援いただきました。ここに深く感謝の意を表します。

授業担当者 生物資源学研究所教授
学生総合支援センター キャリア支援センター長
村上 克介



進化する快適空間

三重大 No.1トイレはココだ!

三重大のいろんなトイレ

三重大はキャンパスが広いことで有名ですよ。広い学内でトイレに困ることもあるはず!ですがさすが三重大、施設の数もたくさんあります。そして、その分だけトイレの数も多いということ!そこで、我々は三重大にある様々なトイレを調べました。

トイレといってもたくさんの種類があります。寒い冬でも温かい便座!デリケートなおしりにも安心、ウォッシュレット付トイレ!衛生面が気になる人のために、直接便器に触れなくてもよい感知式トイレ!現在ではトイレも利用者のために日々進化しています。

そこで!我々が調べたトイレのなかで厳選したおすすめのトイレを紹介したいと思います。



第1位!! 三翠会館

このトイレは壁がヒノキでできており、トイレ中にヒノキの香りが広がります。

当然とてもきれいで、塵ひとつおちていませんでした。え?三翠会館の場所がわからないって?実は正門の近くにあるんです。三重大にあるのに三重大じゃない雰囲気を楽しむのもありますよ。

ちなみにウォッシュレット、ウォーマー、サウンド(音姫)、センサー、各種洗面設備もばっちりです!スリッパも完備されていて気持ちよく利用できますよ。



第2位! 事務局

このトイレには我々が最も驚いた機能がありました。それは、洋式の便器なのですが、センサーがついていて、一定時間座っていると、立ち上がった時に自動で水が流れるようになっています。流すレバーに手を触れたくないという人も安心して清潔に利用できます。トイレのなかもきれいでした!第一位の三翠会館よりも利用しやすいので皆さんも一度利用してはいかがでしょうか?



第3位! 環境情報科学館

皆さんで存知環境情報科学館です。ここは利用したことがある!という人も多いのではないのでしょうか?男性に限られるのですが、小便器は水を流さなくてもよい構造になっております。洋式便器にもサウンド機能が付いていて、音も気にならない仕組みになっています(音姫というらしいです!)。ですが、利用者が多いせいか若干塵が落ちていて、清潔に利用できていないように感じられたのが少し残念でした。

トイレについてもっと知るために、三重大施設部の伊達さんと村田さんにインタビューしてきました!

トイレには二種類あるそうです。和式と洋式ではなく、「湿式」と「乾式」と分類されるそうです。湿式というのは床に排水口がついていて、ホースなどで水で流して掃除することができ、昔からあるタイプです。そ

して、乾式とは床がフローリングやタイルなどでできており水で流さずに掃除するタイプのトイレだそうです。最近よく目にするようになったタイプですね。

この2つのタイプを比べてみる

と、やはり湿式の方では臭いが気になり、使いづらく、それに対して乾式は清潔感もあり臭いも気になりにくいそうです。こう見るとみなさんはほとんどのトイレが乾式になればいいと思いますよね?現在はかなり普

及していますが掃除をする清掃員の方々にとっては乾式のトイレは湿式よりも掃除しづらいそうですよ。清掃も考慮した開発ができるとよいですね。